別添８－１

第三者評価結果の公表事項(児童養護施設)

①第三者評価機関名

|  |
| --- |
|  |

②評価調査者研修修了番号

|  |
| --- |
|  |

③施設の情報

|  |  |
| --- | --- |
| 名称： | 種別： |
| 代表者氏名： | 定員（利用人数）：　　　　　　　　名 |
| 所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| TEL： | ホームページ： |
| 【施設の概要】 |
| 　開設年月日 |
| 　経営法人・設置主体（法人名等）： |
| 　職員数 | 常勤職員：　　　　　　　　名 | 非常勤職員　　　　　　　　名 |
| 　有資格職員数 | （資格の名称）　　　　　名 |  |
|  |  |
|  |  |
| 　施設・設備の概要 | （居室数） | （設備等） |
|  |  |

④理念・基本方針

|  |
| --- |
|  |

⑤施設の特徴的な取組

|  |
| --- |
|  |

⑥第三者評価の受審状況

|  |  |
| --- | --- |
| 評価実施期間（和暦） | 　年　月　日（契約日）　～　年　月　日（評価結果確定日） |
| 　前回の受審時期（評価結果確定年度・和暦） | 　　　年度 |

⑦総評

|  |
| --- |
| ◇特に評価の高い点◇改善を求められる点 |

⑧第三者評価結果に対する施設のコメント

|  |
| --- |
|  |

⑨第三者評価結果

　　別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

（別紙）

 第三者評価結果（児童養護施設）

※すべての評価細目（共通評価基準45項目・内容評価基準24項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

**共通評価基準（45項目）**

**評価対象Ⅰ　養育・支援の基本方針と組織**

**Ⅰ―１　理念・基本方針**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―１―（１）理念、基本方針が確立・周知されている。 |
| 1 | Ⅰ―１―（１）―①　理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―２　経営状況の把握**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―２―（１）経営環境の変化等に適切に対応している。 |
| 2 | Ⅰ―２―（１）―①　施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 3 | Ⅰ―２―（１）―②　経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―３　事業計画の策定**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―３―（１）中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 |
| 4 | Ⅰ―３―（１）―①　中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 5 | Ⅰ―３―（１）―②　中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅰ―３―（２）事業計画が適切に策定されている。 |
| 6 | Ⅰ―３―（２）―①　事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 7 | Ⅰ―３―（２）―②　事業計画は、子どもや保護者等に周知され、理解を促している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―４　養育・支援の質の向上への組織的・計画的な取組**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―４―（１）質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。 |
| 8 | Ⅰ―４―（１）―①　養育・支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 9 | Ⅰ―４―（１）―②　評価結果にもとづき施設として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅱ　施設の運営管理**

**Ⅱ―１　施設長の責任とリーダーシップ**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―１―（１）施設長の責任が明確にされている。 |
| 10 | Ⅱ―１―（１） ―①　施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 11 | Ⅱ―１―（１）―②　遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―１―（２）施設長のリーダーシップが発揮されている。 |
| 12 | Ⅱ―１―（２）―①　養育・支援の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 13 | Ⅱ―１―（２）―②　経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―２　福祉人材の確保・育成**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―２―（１）福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 |
| 14 | Ⅱ―２―（１）―①　必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 15 | Ⅱ―２―（１）―②　総合的な人事管理が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（２）職員の就業状況に配慮がなされている。 |
| 16 | Ⅱ―２―（２）―①　職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（３）職員の質の向上に向けた体制が確立されている。 |
| 17 | Ⅱ―２―（３）―①　職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 18 | Ⅱ―２―（３）―②　職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 19 | Ⅱ―２―（３）―③　職員一人ひとりの教育・研修等の機会が確保されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（４）実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。 |
| 20 | Ⅱ―２―（４）―①　実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―３　運営の透明性の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―３―（１）運営の透明性を確保するための取組が行われている。 |
| 21 | Ⅱ―３―（１）―①　運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 22 | Ⅱ―３―（１）―②　公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―４　地域との交流、地域貢献**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―４―（１）地域との関係が適切に確保されている。 |
| 23 | Ⅱ―４―（１）―①　子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 24 | Ⅱ―４―（１）―②　ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―４―（２）関係機関との連携が確保されている。 |
| 25 | Ⅱ―４―（２） ―①　施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―４―（３）地域の福祉向上のための取組を行っている。 |
| 26 | Ⅱ―４―（３）―①　地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 27 | Ⅱ―４―（３）―②　地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅲ　適切な養育・支援の実施**

**Ⅲ―１　子ども本位の養育・支援**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ―１―（１）子どもを尊重する姿勢が明示されている。 |
| 28 | Ⅲ―１―（１）―①　子どもを尊重した養育・支援の実施について共通の理解をもつための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 29 | Ⅲ―１―（１）―②　子どものプライバシー保護に配慮した養育・支援が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（２）養育・支援の実施に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。 |
| 30 | Ⅲ―１―（２）―①　子どもや保護者等に対して養育・支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 31 | Ⅲ―１―（２）―②　養育・支援の開始・過程において子どもや保護者等にわかりやすく説明している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 32 | Ⅲ―１―（２）―③　養育・支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり養育・支援の継続性に配慮した対応を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（３）子どもの満足の向上に努めている。 |
| 33 | Ⅲ―１―（３）―①　子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（４）子どもが意見等を述べやすい体制が確保されている。 |
| 34 | Ⅲ―１―（４）―①　苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 35 | Ⅲ―１―（４）―②　子どもが相談や意見を述べやすい環境を整備し、子ども等に周知している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 36 | Ⅲ―１―（４）―③　子どもからの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（５）安心・安全な養育・支援の実施のための組織的な取組が行われている。 |
| 37 | Ⅲ―１―（５）―①　安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 38 | Ⅲ―１―（５）―②　感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 39 | Ⅲ―１―（５）―③　災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅲ―２　養育・支援の質の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ―２―（１）養育・支援の標準的な実施方法が確立している。 |
| 40 | Ⅲ―２―（１）―①　養育・支援について標準的な実施方法が文書化され養育・支援が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 41 | Ⅲ―２―（１）―②　標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―２―（２）適切なアセスメントにより自立支援計が策定されている。 |
| 42 | Ⅲ―２―（２）―①　アセスメントにもとづく個別的な自立支援計画を適切に策定している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 43 | Ⅲ―２―（２）―②　定期的に自立支援計画の評価・見直しを行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―２―（３）養育・支援実施の記録が適切に行われている。 |
| 44 | Ⅲ―２―（３）―①　子どもに関する養育・支援の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化さている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 45 | Ⅲ―２―（３）―②　子どもに関する記録の管理体制が確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**内容評価基準（24項目）**

※「共通評価基準評価対象Ⅲ 適切な養育・支援の実施」の付加項目

**Ａ―１　子どもの権利擁護、最善の利益に向けた養育・支援**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ａ―１―（１）子どもの権利擁護 |
| Ａ① | Ａ―１―（１）―①　子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（２）権利について理解を促す取組 |
| Ａ② | Ａ―１―（２）―①　子どもに対し、自他の権利について正しい理解を促す取組を実施している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（３）生い立ちを振り返る取組 |
| Ａ③ | Ａ―１―（３）―①　子どもの発達状況に応じ、職員と一緒に生い立ちを振り返る取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（４）被措置児童等虐待の防止等 |
| Ａ④ | Ａ―１―（４）―①　子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（５）支援の継続性とアフターケア |
| Ａ⑤ | Ａ―１―（５）―①　子どものそれまでの生活とのつながりを重視し、不安の軽減を図りながら移行期の支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑥ | Ａ―１―（５）―②　子どもが安定した社会生活を送ることができるようリービングケアと退所後の支援に積極的に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ａ―２　養育・支援の質の確保**

|  |
| --- |
| Ａ―２―（１）養育・支援の基本 |
| Ａ⑦ | Ａ―２―（１）―①　子どもを理解し、子どもが表出する感情や言動をしっかり受け止めている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑧ | Ａ―２―（１）―②　基本的欲求の充足が、子どもと共に日常生活をいとなむことを通してなされるよう養育・支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑨ | Ａ―２―（１）―③　子どもの力を信じて見守るという姿勢を大切にし、子ども自身が自らの生活を主体的に考え、営むことができるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑩ | Ａ―２―（１）―④　発達の状況に応じた学びや遊びの場を保障している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑪ | Ａ―２―（１）―⑤　生活のいとなみを通して、基本的生活習慣を確立するとともに、社会常識及び社会規範、様々な生活技術が習得できるよう養育・支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（２）食生活  |
| Ａ⑫ | Ａ―２―（２）―①　おいしく楽しみながら食事ができるように工夫している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（３）衣生活 |
| Ａ⑬ | Ａ―２―（３）―①　衣類が十分に確保され、子どもが衣習慣を習得し、衣服を通じて適切に自己表現できるように支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（４）住生活 |
| Ａ⑭ | Ａ―２―（４）―①　居室等施設全体がきれいに整美され、安全、安心を感じる場所となるように子ども一人ひとりの居場所を確保している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（５）健康と安全 |
| Ａ⑮ | Ａ―２―（５）―①　医療機関と連携して一人ひとりの子どもに対する心身の健康を管理するとともに、必要がある場合は適切に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（６）性に関する教育 |
| Ａ⑯ | Ａ―２―（６）―①　子どもの年齢・発達の状況に応じて、他者の性を尊重する心を育てるよう、性についての正しい知識を得る機会を設けている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（７）行動上の問題及び問題状況への対応 |
| Ａ⑰ | Ａ―２―（７）―①　子どもの暴力・不適応行動などの行動上の問題に対して、適切に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑱ | Ａ―２―（７）―②　施設内の子ども間の暴力、いじめ、差別などが生じないよう施設全体で取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（８）心理的ケア  |
| Ａ⑲ | Ａ―２―（８）―①　心理的ケアが必要な子どもに対して心理的な支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（９）学習・進学支援、進路支援等 |
| Ａ⑳ | Ａ―２―（９）―①　学習環境の整備を行い、学力等に応じた学習支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ㉑ | Ａ―２―（９）―②　「最善の利益」にかなった進路の自己決定ができるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ㉒ | Ａ―２―（９）―③　職場実習や職場体験、アルバイト等の機会を通して、社会経験の拡大に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（１０）施設と家族との信頼関係づくり |
| Ａ㉓ | Ａ―２―（１０）―①　施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応じる体制を確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（１１）親子関係の再構築支援 |
| Ａ㉔ | Ａ―２―（１１）―①　親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |

別添８－２

第三者評価結果の公表事項(乳児院)

①第三者評価機関名

|  |
| --- |
|  |

②評価調査者研修修了番号

|  |
| --- |
|  |

③施設の情報

|  |  |
| --- | --- |
| 名称： | 種別： |
| 代表者氏名： | 定員（利用人数）：　　　　　　　　名 |
| 所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| TEL： | ホームページ： |
| 【施設の概要】 |
| 　開設年月日 |
| 　経営法人・設置主体（法人名等）： |
| 　職員数 | 常勤職員：　　　　　　　　名 | 非常勤職員　　　　　　　　名 |
| 　有資格職員数 | （資格の名称）　　　　　　名 |  |
|  |  |
|  |  |
| 　施設・設備の概要 | （居室数） | （設備等） |
|  |  |

④理念・基本方針

|  |
| --- |
|  |

⑤施設の特徴的な取組

|  |
| --- |
|  |

⑥第三者評価の受審状況

|  |  |
| --- | --- |
| 　評価実施期間（和暦） | 　年　月　日（契約日）　～　年　月　日（評価結果確定日） |
| 　前回の受審時期(評価結果確定年度・和暦) | 　　　年度 |

⑦総評

|  |
| --- |
| ◇特に評価の高い点◇改善を求められる点 |

⑧第三者評価結果に対する施設のコメント

|  |
| --- |
|  |

⑨第三者評価結果

　　別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

（別紙）

 第三者評価結果（乳児院）

※すべての評価細目（共通評価基準45項目・内容評価基準22項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

**共通評価基準（45項目）**

**評価対象Ⅰ　養育・支援の基本方針と組織**

**Ⅰ―１　理念・基本方針**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―１**―**（１）理念、基本方針が確立・周知されている。 |
| 1 | Ⅰ**―**１―（１）**―**①　理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―２　経営状況の把握**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ**―**２**―**（１）経営環境の変化等に適切に対応している。 |
| 2 | Ⅰ**―**２**―**（１）**―**①　施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 3 | Ⅰ**―**２**―**（１）**―**②　経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―３　事業計画の策定**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ**―**３**―**（１）中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 |
| 4 | Ⅰ**―**３**―**（１）**―**①　中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 5 | Ⅰ―３―（１）―②　中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅰ―３―（２）事業計画が適切に策定されている。 |
| 6 | Ⅰ―３―（２）―①　事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 7 | Ⅰ―３―（２）―②　事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―４　養育・支援の質の向上への組織的・計画的な取組**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―４―（１）質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。 |
| 8 | Ⅰ―４―（１）―①　養育・支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 9 | Ⅰ―４―（１）―②　評価結果にもとづき施設として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅱ　施設の運営管理**

**Ⅱ―１　施設長の責任とリーダーシップ**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―１―（１）施設長の責任が明確にされている。 |
| 10 | Ⅱ―１―（１）―①　施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 11 | Ⅱ―１―（１）―②　遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―１―（２）施設長のリーダーシップが発揮されている。 |
| 12 | Ⅱ―１―（２）―①　養育・支援の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 13 | Ⅱ―１―（２）―②　経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―２　福祉人材の確保・育成**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―２―（１）福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 |
| 14 | Ⅱ―２―（１）―①　必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 15 | Ⅱ―２―（１）―②　総合的な人事管理が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（２）　職員の就業状況に配慮がなされている。 |
| 16 | Ⅱ―２―（２）―①　職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（３）職員の質の向上に向けた体制が確立されている。 |
| 17 | Ⅱ―２―（３）―①　職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 18 | Ⅱ―２―（３）―②　職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 19 | Ⅱ―２―（３）―③　職員一人ひとりの教育・研修等の機会が確保されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（４）実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。 |
| 20 | Ⅱ―２―（４）―①　実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―３　運営の透明性の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―３―（１）運営の透明性を確保するための取組が行われている。 |
| 21 | Ⅱ―３―（１）―①　運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 22 | Ⅱ―３―（１）―②　公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―４　地域との交流、地域貢献**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―４―（１）地域との関係が適切に確保されている。 |
| 23 | Ⅱ―４―（１）―①　子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 24 | Ⅱ―４―（１）―②　ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―４―（２）関係機関との連携が確保されている。 |
| 25 | Ⅱ―４―（２）―①　施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―４―（３）地域の福祉向上のための取組を行っている。 |
| 26 | Ⅱ―４―（３）―①　地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 27 | Ⅱ―４―（３）―②　地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅲ　適切な養育・支援の実施**

**Ⅲ―１　子ども本位の養育・支援**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ―１―（１）子どもを尊重する姿勢が明示されている。 |
| 28 | Ⅲ―１―（１） ―①　子どもを尊重した養育・支援の実施について共通の理解をもつための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 29 | Ⅲ―１―（１）―②　子どものプライバシー保護に配慮した養育・支援が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（２）　養育・支援の実施に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。 |
| 30 | Ⅲ―１―（２）―①　保護者等に対して養育・支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 31 | Ⅲ―１―（２）―②　養育・支援の開始・過程において保護者等にわかりやすく説明している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 32 | Ⅲ―１―（２） ―③　養育・支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり養育・支援の継続性に配慮した対応を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―(３)　子どもの満足の向上に努めている。 |
| 33 | Ⅲ―１―（３）―①　子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（４）子どもが意見等を述べやすい体制が確保されている。 |
| 34 | Ⅲ―１―（４）―①　苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 35 | Ⅲ―１―（４）―②　保護者等が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 36 | Ⅲ―１―（４）―③　保護者等からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（５）安心・安全な養育・支援の実施のための組織的な取組が行われている。 |
| 37 | Ⅲ―１―（５）―①　安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 38 | Ⅲ―１―（５）―②　感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 39 | Ⅲ―１―（５）―③　災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅲ―２　養育・支援の質の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ―２―（１）養育・支援の標準的な実施方法が確立している。 |
| 40 | Ⅲ―２―（１）―①　養育・支援について標準的な実施方法が文書化され養育・支援が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 41 | Ⅲ―２―（１）―②　標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―２―（２）適切なアセスメントにより自立支援計画が策定されている。 |
| 42 | Ⅲ―２―（２）―①　アセスメントにもとづく個別的な自立支援計画を適切に策定している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 43 | Ⅲ―２―（２）―②　定期的に自立支援計画の評価・見直しを行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―２―（３）養育・支援の実施の記録が適切に行われている。 |
| 44 | Ⅲ―２―（３）―①　子どもに関する養育・支援の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化さている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 45 | Ⅲ―２―（３）―②　子どもに関する記録の管理体制が確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**内容評価基準（22項目）**

※「共通評価基準評価対象Ⅲ 適切な養育・支援の実施」の付加項目

**Ａ―１　子どもの権利擁護、最善の利益に向けた養育・支援**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ａ―１―（１）子どもの権利擁護  |
| Ａ① | Ａ―１―（１）―①　子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（２）被措置児童等虐待の防止等 |
| Ａ② | Ａ―１―（２）―①　子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ａ―２　養育・支援の質の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ａ―２―（１）養育・支援の基本 |
| Ａ③ | Ａ―２―（１）―①　子どものこころによりそいながら、子どもとの愛着関係を育んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ④ | Ａ―２―（１）―②　子どもの生活体験に配慮し、子どもの発達を支援する環境を整えている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（２）食生活  |
| Ａ⑤ | Ａ―２―（２）―①　乳幼児に対して適切な授乳を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑥ | Ａ―２―（２）―②　離乳食を進めるに際して十分な配慮を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑦ | Ａ―２―（２）―③　食事がおいしく楽しく食べられるよう工夫している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑧ | Ａ―２―（２）―④　栄養管理に十分な注意を払っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（３）日常生活等の支援 |
| Ａ⑨ | Ａ―２―（３）―①　気候や場面、発達に応じた清潔な衣類を用意し、適切な衣類管理を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑩ | Ａ―２―（３）―②　乳幼児が快適に十分な睡眠をとれるよう取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑪ | Ａ―２―（３）―③　快適な入浴・沐浴ができるようにしている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑫ | Ａ―２―（３）―④　乳幼児が排泄への意識を持てるように工夫している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑬ | Ａ―２―（３）―⑤　発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるように工夫している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（４）健康 |
| Ａ⑭ | Ａ―２―（４）―①　一人ひとりの乳幼児の健康を管理し、異常がある場合には適切に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑮ | Ａ―２―（４）―②　病・虚弱児等の健康管理について、日常生活上で適切な対応策をとっている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（５）心理的ケア |
| Ａ⑯ | Ａ―２―（５）―①　乳幼児と保護者等に必要な心理的支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（６）親子関係の再構築支援等 |
| Ａ⑰ | Ａ―２―（６）―①　施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応じる体制を確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑱ | Ａ―２―（６）―②　親子関係再構築等のため、家族への支援に積極的に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（７）養育・支援の継続性とアフターケア　  |
| Ａ⑲ | Ａ―２―（７）―①　退所後、子どもが安定した生活を送ることができるよう取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（８）継続的な里親支援の体制整備  |
| Ａ⑳ | Ａ―２―（８）―①　継続的な里親支援の体制を整備している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（９）一時保護委託への対応 |
| Ａ㉑ | Ａ―２―（９）―①　一時保護委託を受ける体制が整備され、積極的に受け入れを行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ㉒ | Ａ―２―（９）―②　緊急一時保護委託を受ける体制が整備され、積極的に受け入れを行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

別添８－３

第三者評価結果の公表事項(児童心理治療施設)

①第三者評価機関名

|  |
| --- |
|  |

②評価調査者研修修了番号

|  |
| --- |
|  |

③施設の情報

|  |  |
| --- | --- |
| 名称： | 種別： |
| 代表者氏名： | 定員（利用人数）：　　　　　　　　名 |
| 所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| TEL： | ホームページ： |
| 【施設の概要】 |
| 　開設年月日 |
| 　経営法人・設置主体（法人名等）： |
| 　職員数 | 常勤職員：　　　　　　　　名 | 非常勤職員　　　　　　　　名 |
| 　有資格職員数 | （資格の名称）　　　　　　名 |  |
|  |  |
|  |  |
| 　施設・設備の概要 | （居室数） | （設備等） |
|  |  |

④理念・基本方針

|  |
| --- |
|  |

⑤施設の特徴的な取組

|  |
| --- |
|  |

⑥第三者評価の受審状況

|  |  |
| --- | --- |
| 　評価実施期間（和暦） | 　年　月　日（契約日）　～　年　月　日（評価結果確定日） |
| 　前回の受審時期(評価結果確定年度・和暦) | 　　　年度 |

⑦総評

|  |
| --- |
| ◇特に評価の高い点◇改善を求められる点 |

⑧第三者評価結果に対する施設のコメント

|  |
| --- |
|  |

⑨第三者評価結果

　　別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

（別紙）

 第三者評価結果（児童心理治療施設）

※すべての評価細目（共通評価基準45項目・内容評価基準20項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

**共通評価基準（45項目）**

**評価対象Ⅰ　治療・支援の基本方針と組織**

**Ⅰ―１　理念・基本方針**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―１―（１）理念、基本方針が確立・周知されている。 |
| 1 | Ⅰ―１―（１）―①　理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―２　経営状況の把握**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―２―（１）経営環境の変化等に適切に対応している。 |
| 2 | Ⅰ―２―（１）―①　施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 3 | Ⅰ―２―（１）―②　経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―３　事業計画の策定**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―３―（１）中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 |
| 4 | Ⅰ―３―（１）―①　中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 5 | Ⅰ―３―（１）―②　中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅰ―３―（２）事業計画が適切に策定されている。 |
| 6 | Ⅰ―３―（２）―①　事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 7 | Ⅰ―３―（２）―②　事業計画は、子どもや保護者等に周知され、理解を促している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―４　治療・支援の質の向上への組織的・計画的な取組**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―４―（１）質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。 |
| 8 | Ⅰ―４―（１）―①　治療・支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 9 | Ⅰ―４―（１）―②　評価結果にもとづき施設として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅱ　施設の運営管理**

**Ⅱ―１　施設長の責任とリーダーシップ**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―１―（１）施設長の責任が明確にされている。 |
| 10 | Ⅱ―１―（１）―①　施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 11 | Ⅱ―１―（１）―②　遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―１―（２）施設長のリーダーシップが発揮されている。 |
| 12 | Ⅱ―１―（２）―①　治療・支援の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 13 | Ⅱ―１―（２）―②　経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―２　福祉人材の確保・育成**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―２―（１）福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 |
| 14 | Ⅱ―２―（１）―①　必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 15 | Ⅱ―２―（１）―②　総合的な人事管理が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（２）職員の就業状況に配慮がなされている。 |
| 16 | Ⅱ―２―（２）―①　職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（３）職員の質の向上に向けた体制が確立されている。 |
| 17 | Ⅱ―２―（３）―①　職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 18 | Ⅱ―２―（３）―②　職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 19 | Ⅱ―２―（３）―③　職員一人ひとりの教育・研修等の機会が確保されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（４）実習生等の治療・支援に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。 |
| 20 | Ⅱ―２―（４）―①　実習生等の治療・支援に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―３　運営の透明性の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―３―（１）運営の透明性を確保するための取組が行われている。 |
| 21 | Ⅱ―３―（１）―①　運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 22 | Ⅱ―３―（１）―②　公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―４　地域との交流、地域貢献**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―４―（１）地域との関係が適切に確保されている。 |
| 23 | Ⅱ―４―（１）―①　子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 24 | Ⅱ―４―（１）―②　ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―４―（２）関係機関との連携が確保されている。 |
| 25 | Ⅱ―４―（２）―①　施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―４―（３）地域の福祉向上のための取組を行っている。 |
| 26 | Ⅱ―４―（３）―①　地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 27 | Ⅱ―４―（３）―②　地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅲ　適切な治療・支援の実施**

**Ⅲ―１　子ども本位の治療・支援**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ―１―（１）子どもを尊重する姿勢が明示されている。 |
| 28 | Ⅲ―１―（１）―①　子どもを尊重した治療・支援の実施について共通の理解をもつための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 29 | Ⅲ―１―（１）―②　子どものプライバシー保護に配慮した治療・支援が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（２）治療・支援の実施に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。 |
| 30 | Ⅲ―１―（２）―①　子どもや保護者等に対して治療・支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 31 | Ⅲ―１―（２）―②　治療・支援の開始・過程において子どもや保護者等にわかりやすく説明している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 32 | Ⅲ―１―（２）―③　治療・支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり治療・支援の継続性に配慮した対応を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（３）子どもの満足の向上に努めている。 |
| 33 | Ⅲ―１―（３） ―①　子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（４）子どもが意見等を述べやすい体制が確保されている。 |
| 34 | Ⅲ―１―（４）―①　苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 35 | Ⅲ―１―（４）―②　子どもが相談や意見を述べやすい環境を整備し、子ども等に周知している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 36 | Ⅲ―１―（４）―③　子どもからの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（５）安心・安全な治療・支援の実施のための組織的な取組が行われている。 |
| 37 | Ⅲ―１―（５）―①　安心・安全な治療・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 38 | Ⅲ―１―（５）―②　感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 39 | Ⅲ―１―（５）―③　災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅲ―２　治療・支援の質の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ―２―（１）治療・支援の標準的な実施方法が確立している。 |
| 40 | Ⅲ―２―（１）―①　治療・支援について標準的な実施方法が文書化され治療・支援が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 41 | Ⅲ―２―（１）―②　標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―２―（２）適切なアセスメントにより自立支援計画が策定されている。 |
| 42 | Ⅲ―２―（２）―①　アセスメントにもとづく個別的な自立支援計画を適切に策定している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 43 | Ⅲ―２―（２）―②　定期的に自立支援計画の評価・見直しを行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―２―（３）治療・支援の実施の記録が適切に行われている。 |
| 44 | Ⅲ―２―（３）―①　子どもに関する治療・支援の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 45 | Ⅲ―２―（３）―②　子どもに関する記録の管理体制が確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**内容評価基準（20項目）**

※「共通評価基準評価対象Ⅲ 適切な治療・支援の実施」の付加項目

**Ａ―１　子どもの最善の利益に向けた治療・支援**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ａ―１―（１）子どもの尊重と最善の利益の考慮 |
| Ａ① | Ａ―１―（１）―①　一人ひとりの子どもの最善の利益を目指した治療・支援が、総合環境療法を踏まえた多職種連携の取り組みで実践されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ② | Ａ―１―（１） ―②　子どもと職員との間に信頼関係を構築し、生活体験を通して発達段階や課題を考慮した支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ③ | Ａ―１―（１）―③　子どもの発達段階に応じて、さまざまな生活技術が身に付くよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ④ | Ａ―１―（１）―④　子どもに暴力・不適応行動などの行動上の問題があった場合には、適切に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（２）子どもの意向への配慮や主体性の育成  |
| Ａ⑤ | Ａ―１―（２）―①　日常生活のあり方について、子ども自身が自分たちのこととして主体的に考えるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑥ | Ａ―１―（２）―②　子どもの協調性を養い、他者と心地よく過ごすためのマナーや心遣いができるように支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（３）子どもの権利擁護・支援 |
| Ａ⑦ | Ａ―１―（３） ―①　子どもの権利擁護に関する取り組みが徹底されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑧ | Ａ―１―（３）―②　子どもに対し、権利について正しく理解できるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（４）被措置児童虐待の防止等 |
| Ａ⑨ | Ａ―１―（４）―①　子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ａ―２　生活・健康・学習支援**

|  |
| --- |
| Ａ―２―（１）食生活 |
| Ａ⑩ | Ａ―２―（１）―①　食事をおいしく楽しく食べられるよう工夫し、栄養管理にも十分な配慮を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（２）衣生活  |
| Ａ⑪ | Ａ―２―（２）―①　子どもが衣習慣を習得し、衣服を通じて適切に自己表現できるように支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（３）住生活 |
| Ａ⑫ | Ａ―２―（３）―①　居室等施設全体を、生活の場として安全性や快適さに配慮したものにしている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑬ | Ａ―２―（３）―②　発達段階に応じて居室等の整理整頓、掃除等の習慣が定着するよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（４）健康と安全　  |
| Ａ⑭ | Ａ―２―（４）―①　発達段階に応じて、身体の健康（清潔、病気、事故等）について自己管理ができるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑮ | Ａ―２―（４）―②　医療機関と連携して一人ひとりの子どもに対する心身の健康を管理するとともに、異常がある場合は適切に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（５）性に関する支援等 |
| Ａ⑯ | Ａ―２―（５）―①　子どもの年齢・発達段階等に応じて、性をめぐる課題に関する支援等の機会を設けている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（６）学習支援、進路支援等 |
| Ａ⑰ | Ａ―２―（６）―①　学習環境の整備を行い、学力等に応じた学習支援に取り組み、「最善の利益」にかなった進路の自己決定ができるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ａ―３　通所支援**

|  |
| --- |
| Ａ―３―（１）通所による支援 |
| Ａ⑱ | Ａ―３―（１）―①　施設の治療的機能である生活支援や心理的ケアなどにより、通所による支援を行っている。 | a・b・評価外 |
| <コメント> |

**Ａ―４　支援の継続性とアフターケア**

|  |
| --- |
| Ａ―４―（１）親子関係の再構築支援等 |
| Ａ⑲ | Ａ―４―（１）―①　施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応じる体制を確立し、家族関係の再構築に向けて支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑳ | Ａ―４―（１）―②　子どもが安定した生活を送ることができるよう退所後の支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

別添８－４

第三者評価結果の公表事項(児童自立支援施設)

①第三者評価機関名

|  |
| --- |
|  |

②評価調査者研修修了番号

|  |
| --- |
|  |

③施設の情報

|  |  |
| --- | --- |
| 名称： | 種別： |
| 代表者氏名： | 定員（利用人数）：　　　　　　　　名 |
| 所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| TEL： | ホームページ： |
| 【施設の概要】 |
| 　開設年月日 |
| 　経営法人・設置主体（法人名等）： |
| 　職員数 | 常勤職員：　　　　　　　　名 | 非常勤職員　　　　　　　　名 |
| 　有資格職員数 | （資格の名称）　　　　　　名 |  |
|  |  |
|  |  |
| 　施設・設備の概要 | （居室数） | （設備等） |
|  |  |

④理念・基本方針

|  |
| --- |
|  |

⑤施設の特徴的な取組

|  |
| --- |
|  |

⑥第三者評価の受審状況

|  |  |
| --- | --- |
| 　評価実施期間（和暦） | 　年　月　日（契約日）　～　年　月　日（評価結果確定日） |
| 　前回の受審時期（評価結果確定年度・和暦） | 　　　年度 |

⑦総評

|  |
| --- |
| ◇特に評価の高い点◇改善を求められる点 |

⑧第三者評価結果に対する施設のコメント

|  |
| --- |
|  |

⑨第三者評価結果

　　別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

（別紙）

 第三者評価結果（児童自立支援施設）

※すべての評価細目（共通評価基準45項目・内容評価基準25項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

**共通評価基準（45項目）**

**評価対象Ⅰ　支援の基本方針と組織**

**Ⅰ―１　理念・基本方針**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―１―（１）理念、基本方針が確立・周知されている。 |
| 1 | Ⅰ―１―（１）―①　理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―２　経営状況の把握**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―２―（１）経営環境の変化等に適切に対応している。 |
| 2 | Ⅰ―２―（１）―①　施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 3 | Ⅰ―２―（１）―②　経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―３　事業計画の策定**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―３―（１）中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 |
| 4 | Ⅰ―３―（１）―①　中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 5 | Ⅰ―３―（１）―②　中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅰ―３―（２）事業計画が適切に策定されている。 |
| 6 | Ⅰ―３―（２）―①　事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 7 | Ⅰ―３―（２）―②　事業計画は、子どもや保護者等に周知され、理解を促している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―４　支援の質の向上への組織的・計画的な取組**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―４―（１）質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。 |
| 8 | Ⅰ―４―（１）―①　支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 9 | Ⅰ―４―（１）―②　評価結果にもとづき施設として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅱ　施設の運営管理**

**Ⅱ―１　施設長の責任とリーダーシップ**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―１―（１）施設長の責任が明確にされている。 |
| 10 | Ⅱ―１―（１）―①　施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 11 | Ⅱ―１―（１）―②　遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―１―（２）施設長のリーダーシップが発揮されている。 |
| 12 | Ⅱ―１―（２） ―①　支援の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 13 | Ⅱ―１―（２）―②　経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―２　福祉人材の確保・育成**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―２―（１）福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 |
| 14 | Ⅱ―２―（１）―①　必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 15 | Ⅱ―２―（１）―②　総合的な人事管理が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（２）　職員の就業状況に配慮がなされている。 |
| 16 | Ⅱ―２―（２）―①　職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（３）職員の質の向上に向けた体制が確立されている。 |
| 17 | Ⅱ―２―（３）―①　職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 18 | Ⅱ―２―（３）―②　職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 19 | Ⅱ―２―（３）―③　職員一人ひとりの教育・研修等の機会が確保されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（４）実習生等の支援に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。 |
| 20 | Ⅱ―２―（４）―①　実習生等の支援に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―３　運営の透明性の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―３―（１）運営の透明性を確保するための取組が行われている。 |
| 21 | Ⅱ―３―（１）―①　運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 22 | Ⅱ―３―（１）―②　公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―４　地域との交流、地域貢献**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―４―（１）地域との関係が適切に確保されている。 |
| 23 | Ⅱ―４―（１）―①　子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 24 | Ⅱ―４―（１）―②　ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―４―（２）関係機関との連携が確保されている。 |
| 25 | Ⅱ―４―（２）―①　施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―４―（３）地域の福祉向上のための取組を行っている。 |
| 26 | Ⅱ―４―（３）―①　地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 27 | Ⅱ―４―（３）―②　地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅲ　適切な支援の実施**

**Ⅲ―１　子ども本位の支援**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ―１―（１）子どもを尊重する姿勢が明示されている。 |
| 28 | Ⅲ―１―（１）―①　子どもを尊重した支援の実施について共通の理解をもつための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 29 | Ⅲ―１―（１）―②　子どものプライバシー保護に配慮した支援が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（２）支援の実施に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。 |
| 30 | Ⅲ―１―（２）―①　子どもや保護者等に対して支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 31 | Ⅲ―１―（２）―②　支援の開始・過程において子どもや保護者等にわかりやすく説明している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 32 | Ⅲ―１―（２）―③　支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり支援の継続性に配慮した対応を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（３）子どもの満足の向上に努めている。 |
| 33 | Ⅲ―１―（３）―①　子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（４）子どもが意見等を述べやすい体制が確保されている。 |
| 34 | Ⅲ―１―（４）―①　苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 35 | Ⅲ―１―（４）―②　子どもが相談や意見を述べやすい環境を整備し、子ども等に周知している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 36 | Ⅲ―１―（４）―③　子どもからの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（５）安心・安全な支援の実施のための組織的な取組が行われている。 |
| 37 | Ⅲ―１―（５）―①　安心・安全な支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 38 | Ⅲ―１―（５）―②　感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 39 | Ⅲ―１―（５）―③　災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅲ―２　支援の質の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ―２―（１）支援の標準的な実施方法が確立している。 |
| 40 | Ⅲ―２―（１）―①　支援について標準的な実施方法が文書化され支援が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 41 | Ⅲ―２―（１）―②　標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―２―（２）適切なアセスメントにより自立支援計画が策定されている。 |
| 42 | Ⅲ―２―（２）―①　アセスメントにもとづく個別的な自立支援計画を適切に策定している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 43 | Ⅲ―２―（２）―②　定期的に自立支援計画の評価・見直しを行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―２―（３）支援の実施の記録が適切に行われている。 |
| 44 | Ⅲ―２―（３）―①　子どもに関する支援の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 45 | Ⅲ―２―（３）―②　子どもに関する記録の管理体制が確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**内容評価基準（25項目）**

※「共通評価基準評価対象Ⅲ 適切な支援の実施」の付加項目

**Ａ―１　子どもの権利擁護、最善の利益に向けた支援**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ａ―１―（１）子どもの権利擁護 |
| Ａ① | Ａ―１―（１）―①　子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ② | Ａ―１―（１）―②　子どもの行動制限等は、その最善の利益になる場合にのみ適切に実施している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ③ | Ａ―１―（１）―③　子どもに対し、権利について正しく理解できるよう、わかりやすく説明している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（２）被措置児童等虐待の防止等 |
| Ａ④ | Ａ―１―（２）―①　子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（３）子どもの主体性、自律性を尊重した日常生活 |
| Ａ⑤ | Ａ―１―（３）―①　子ども自身が自らの生活を主体的に考え、営むことができるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑥ | Ａ―１―（４）―①　子どもが安定した生活を送れるよう退所後も継続的な支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ａ―２　支援の質の確保**

|  |
| --- |
| Ａ―２―（１）支援の基本 |
| Ａ⑦ | Ａ―２―（１）―①　子どもと職員の信頼関係を構築し、家庭的・福祉的アプローチを行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑧ | Ａ―２―（１）―②　子どもの協調性を養い、社会的ルールを尊重する気持ちを育てている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑨ | Ａ―２―（１）―③　自らの加害行為に向き合うための支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（２）食生活 |
| Ａ⑩ | Ａ―２―（２）―①　食事をおいしく楽しく食べられるよう工夫し、栄養管理にも十分な配慮を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（３）日常生活等の支援 |
| Ａ⑪ | Ａ―２―（３）―①　衣服は清潔で、体に合い、季節に合ったものを着用し、衣習慣を習得できるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑫ | Ａ―２―（３）―②　居室等施設全体が、子どもの居場所となるように、安全性、快適さ、あたたかさなどに配慮したものにしている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑬ | Ａ―２―（３）―③　スポーツ活動や文化活動を通して心身の育成を支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（４）健康管理 |
| Ａ⑭ | Ａ―２―（４）―①　医療機関と連携して一人ひとりの子どもに対する心身の健康を管理するとともに、異常がある場合は適切に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑮ | Ａ―２―（４）―②　身体の健康（清潔、病気等）や安全について自己管理ができるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（５）性に関する教育 |
| Ａ⑯ | Ａ―２―（５）―①　性に関する教育の機会を設けている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（６）行動上の問題に対しての対応 |
| Ａ⑰ | Ａ―２―（６）―①　施設内の子ども間の暴力、いじめ、差別などが生じないよう徹底している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑱ | Ａ―２―（６）―②　子どもの行動上の問題に適切に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（７）心理的ケア |
| Ａ⑲ | Ａ―２―（７）―①　必要な子どもに対して心理的な支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（８）学校教育、学習支援等 |
| Ａ⑳ | Ａ―２―（８）―①　施設と学校の緊密な連携のもと子どもに学校教育を保障している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ㉑ | Ａ―２―（８）―②　学習環境を整備し、個々の学力等に応じた学習支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ㉒ | Ａ―２―（８）―③　作業支援、職場実習や職場体験等の機会を通して自立に向けた支援に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ㉓ | Ａ―２―（８）―④　進路を自己決定できるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（９）親子関係の再構築支援等 |
| Ａ㉔ | Ａ―２―（９）―①　親子関係再構築等のため、家族への支援に積極的に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（１０）通所による支援 |
| Ａ㉕ | Ａ―２―（１０）―①　地域の子どもに対する通所による支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

別添８－５

第三者評価結果の公表事項(母子生活支援施設)

①第三者評価機関名

|  |
| --- |
|  |

②評価調査者研修修了番号

|  |
| --- |
|  |

③施設の情報

|  |  |
| --- | --- |
| 名称： | 種別： |
| 代表者氏名： | 定員（利用人数）：　　　　　　　　名 |
| 所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| TEL： | ホームページ： |
| 【施設の概要】 |
| 　開設年月日 |
| 　経営法人・設置主体（法人名等）： |
| 　職員数 | 常勤職員：　　　　　　　　名 | 非常勤職員　　　　　　　　名 |
| 　有資格職員数 | （資格の名称）　　　　　　名 |  |
|  |  |
|  |  |
| 　施設・設備の概要 | （居室数） | （設備等） |
|  |  |

④理念・基本方針

|  |
| --- |
|  |

⑤施設の特徴的な取組

|  |
| --- |
|  |

⑥第三者評価の受審状況

|  |  |
| --- | --- |
| 　評価実施期間（和暦） | 　年　月　日（契約日）　～　年　月　日（評価結果確定日） |
| 　前回の受審時期（評価結果確定年度・和暦） | 　　　年度 |

⑦総評

|  |
| --- |
| ◇特に評価の高い点◇改善を求められる点 |

⑧第三者評価結果に対する施設のコメント

|  |
| --- |
|  |

⑨第三者評価結果

　　別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

（別紙）

 第三者評価結果（母子生活支援施設）

※すべての評価細目（共通評価基準45項目・内容評価基準25項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

**共通評価基準（45項目）**

**評価対象Ⅰ　支援の基本方針と組織**

**Ⅰ―１　理念・基本方針**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―１―（１）理念、基本方針が確立・周知されている。 |
| 1 | Ⅰ―１―（１）―①　理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―２　経営状況の把握**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―２―（１）経営環境の変化等に適切に対応している。 |
| 2 | Ⅰ―２―（１）―①　施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 3 | Ⅰ―２―（１）―②　経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―３　事業計画の策定**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―３―（１）中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 |
| 4 | Ⅰ―３―（１）―①　中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 5 | Ⅰ―３―（１）―②　中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅰ―３―（２）事業計画が適切に策定されている。 |
| 6 | Ⅰ―３―（２）―①　事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 7 | Ⅰ―３―（２）―②　事業計画は、母親と子どもに周知され、理解を促している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ―４　支援の質の向上への組織的・計画的な取組**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ―４―（１）質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。 |
| 8 | Ⅰ―４―（１）―①　支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 9 | Ⅰ―４―（１）―②　評価結果にもとづき施設として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅱ　施設の運営管理**

**Ⅱ―１　施設長の責任とリーダーシップ**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―１―（１）施設長の責任が明確にされている。 |
| 10 | Ⅱ―１―（１）―①　施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 11 | Ⅱ―１―（１）―②　遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―１―（２）施設長のリーダーシップが発揮されている。 |
| 12 | Ⅱ―１―（２）―①　支援の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 13 | Ⅱ―１―（２）―②　経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―２　福祉人材の確保・育成**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―２―（１）福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 |
| 14 | Ⅱ―２―（１）―①　必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 15 | Ⅱ―２―（１）―②　総合的な人事管理が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（２）職員の就業状況に配慮がなされている。 |
| 16 | Ⅱ―２―（２）―①　職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（３）職員の質の向上に向けた体制が確立されている。 |
| 17 | Ⅱ―２―（３）―①　職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 18 | Ⅱ―２―（３）―②　職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 19 | Ⅱ―２―（３）―③　職員一人ひとりの教育・研修等の機会が確保されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―２―（４）実習生等の支援に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。 |
| 20 | Ⅱ―２―（４）―①　実習生等の支援に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―３　運営の透明性の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―３―（１）運営の透明性を確保するための取組が行われている。 |
| 21 | Ⅱ―３―（１）―①　運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 22 | Ⅱ―３―（１）―②　公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ―４　地域との交流、地域貢献**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ―４―（１）地域との関係が適切に確保されている。 |
| 23 | Ⅱ―４―（１）―①　母親、子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 24 | Ⅱ―４―（１）―②　ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―４―（２）関係機関との連携が確保されている。 |
| 25 | Ⅱ―４―（２）―①　施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ―４―（３）地域の福祉向上のための取組を行っている。 |
| 26 | Ⅱ―４―（３）―①　地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 27 | Ⅱ―４―（３）―②　地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅲ　適切な支援の実施**

**Ⅲ―１　母親と子ども本位の支援**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ―１―（１）母親と子どもを尊重する姿勢が明示されている。 |
| 28 | Ⅲ―１―（１）―①　母親と子どもを尊重した支援の実施について共通の理解をもつための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 29 | Ⅲ―１―（１）―②　母親と子どものプライバシー保護に配慮した支援が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（２）支援の実施に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。 |
| 30 | Ⅲ―１―（２）―①　母親と子どもに対して支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 31 | Ⅲ―１―（２）―②　支援の開始・過程において母親と子どもにわかりやすく説明している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 32 | Ⅲ―１―（２）―③　支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり支援の継続性に配慮した対応を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（３）母親と子どもの満足の向上に努めている。 |
| 33 | Ⅲ―１―（３）―①　母親と子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（４）母親と子どもが意見等を述べやすい体制が確保されている。 |
| 34 | Ⅲ―１―（４）―①　苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 35 | Ⅲ―１―（４）―②　母親と子どもが相談や意見を述べやすい環境を整備し、母親と子どもに周知している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 36 | Ⅲ―１―（４）―③　母親と子どもからの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―１―（５）安心・安全な支援の実施のための組織的な取組が行われている。 |
| 37 | Ⅲ―１―（５）―①　安心・安全な支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 38 | Ⅲ―１―（５）―②　感染症の予防や発生時における母親と子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 39 | Ⅲ―１―（５）―③　災害時における母親と子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅲ―２　支援の質の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ―２―（１）提供する支援の標準的な実施方法が確立している。 |
| 40 | Ⅲ―２―（１）―①　支援について標準的な実施方法が文書化され支援が提供されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 41 | Ⅲ―２―（１）―②　標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―２―（２）適切なアセスメントにより自立支援計画が策定されている。 |
| 42 | Ⅲ―２―（２）―①　アセスメントにもとづく個別的な自立支援計画を適切に策定している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 43 | Ⅲ―２―（２）―②　定期的に自立支援計画の評価・見直しを行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ―２―（３）　支援の実施の記録が適切に行われている。 |
| 44 | Ⅲ―２―（３）―①　母親と子どもに関する支援の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化さている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 45 | Ⅲ―２―（３）―②　母親と子どもに関する記録の管理体制が確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**内容評価基準（25項目）**

※「共通評価基準評価対象Ⅲ 適切な支援の実施」の付加項目

**Ａ―１　母親と子どもの権利擁護、最善の利益に向けた養育・支援**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ａ―１―（１）母親と子どもの権利擁護 |
| Ａ① | Ａ―１―（１）―①　母親と子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（２）権利侵害への対応 |
| Ａ② | Ａ―１―（２）―①　いかなる場合においても、職員等による暴力や脅かし、人格的辱め、心理的虐待、セクシャルハラスメントなどの不適切なかかわりが起こらないよう権利侵害を防止している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ③ | Ａ―１―（２）―②　いかなる場合においても、母親や子どもが、暴力や脅かし、人格を辱めるような不適切な行為を行わないよう徹底している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ④ | Ａ―１―（２）―③　子どもに対する暴力や脅かし、人格を辱めるような不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（３）母親と子どもの意向や主体性の配慮 |
| Ａ⑤ | Ａ―１―（３）―①　母親や子どもが、自分たちの生活全般について自主的に考える活動（施設内の自治活動等）を推進し、施設における生活改善に向けて積極的に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（４）主体性を尊重した日常生活 |
| Ａ⑥ | Ａ―１―（４）―①　日常生活への支援は、母親や子どもの主体性を尊重して行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑦ | Ａ―１―（４）―②　行事などのプログラムは、母親や子どもが参画しやすいように工夫し、計画・実施している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―１―（５）支援の継続性とアフターケア |
| Ａ⑧ | Ａ―１―（５）―①　母親と子どもが安定した生活を送ることができるよう、退所後の支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ａ―２　支援の質の確保**

|  |
| --- |
| Ａ―２―（１）支援の基本 |
| Ａ⑨ | Ａ―２―（１）―①　母親と子どもそれぞれの個別の課題に対応して、専門的支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（２）入所初期の支援 |
| Ａ⑩ | Ａ―２―（２）―①　入所に当たり、母親と子どもそれぞれのアセスメントに基づき、生活課題・ニーズを把握し、生活や精神的な安定に向けた支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（３）母親への日常生活支援 |
| Ａ⑪ | Ａ―２―（３）―①　母親が、安定した家庭生活を営むために必要な支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑫ | Ａ―２―（３）―②　母親の子育てのニーズに対応するとともに、子どもとの適切なかかわりができるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑬ | Ａ―２―（３）―③　母親が安定した対人関係を築くための支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（４）子どもへの支援 |
| Ａ⑭ | Ａ―２―（４）―①　健やかな子どもの育ちを保障するために、養育・保育に関する支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑮ | Ａ―２―（４）―②　子どもが自立に必要な力を身につけるために、学習や進路、悩み等への相談支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑯ | Ａ―２―（４）―③　子どもに安らぎと心地よさを与えられるおとなとのかかわりや、子どもどうしのつきあいに配慮して、人との関係づくりについて支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑰ | Ａ―２―（４）―④　子どもの年齢・発達段階に応じて、性についての正しい知識を得る機会を設け、思いやりの心を育む支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（５）ＤＶ被害からの回避・回復 |
| Ａ⑱ | Ａ―２―（５）―①　母親と子どもの緊急利用に適切に対応する体制を整備している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑲ | Ａ―２―（５）―②　母親と子どもの安全確保のために、ＤＶ防止法に基づく保護命令や支援措置が必要な場合は、適切な情報提供と支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑳ | Ａ―２―（５）―③　心理的ケア等を実施し、ＤＶの影響からの回復を支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（６）子どもの虐待状況への対応 |
| Ａ㉑ | Ａ―２―（６）―①　被虐待児に対しては虐待に関する専門性を持ってかかわり、虐待体験からの回復を支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（７）家族関係への支援 |
| Ａ㉒ | Ａ―２―（７）―①　母親や子どもの家族関係の悩みや不安に対する相談・支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（８）特別な配慮の必要な母親、母親と子どもへの支援 |
| Ａ㉓ | Ａ―２―（８）―①　障害や精神疾患、その他の配慮が必要な母親と子どもに対する支援を適切に行い、必要に応じて関係機関と連携している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ―２―（９）就労支援 |
| Ａ㉔ | Ａ―２―（９）―①　母親の職業能力開発や就労支援を適切に行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ㉕ | Ａ―２―（９）―②　就労継続が困難な母親への支援を行い、必要に応じて職場等との関係調整を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

別添８－６

第三者評価結果の公表事項(自立援助ホーム)

①第三者評価機関名

|  |
| --- |
|  |

②評価調査者研修修了番号

|  |
| --- |
|  |

③事業所の情報

|  |  |
| --- | --- |
| 名称： | 種別： |
| 代表者氏名： | 定員（利用人数）：　　　　　　　　名 |
| 所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| TEL： | ホームページ： |
| 【施設の概要】 |
| 　開設年月日 |
| 　経営法人・設置主体（法人名等）： |
| 　職員数 | 常勤職員：　　　　　　　　名 | 非常勤職員　　　　　　　　名 |
| 　有資格職員数 | （資格の名称）　　　　　名 |  |
|  |  |
|  |  |
| 　施設・設備の概要 | （居室数） | （設備等） |
|  |  |

④理念・基本方針

|  |
| --- |
|  |

⑤事業所の特徴的な取組

|  |
| --- |
|  |

⑥第三者評価の受審状況

|  |  |
| --- | --- |
| 評価実施期間（和暦） | 　　年　月　日（契約日）　～　年　月　日（評価結果確定日） |
| 　前回の受審時期（評価結果確定年度・和暦） | 　　　年度 |

⑦総評

|  |
| --- |
| ◇特に評価の高い点◇改善を求められる点 |

⑧第三者評価結果に対する施設のコメント

|  |
| --- |
|  |

⑨第三者評価結果

　　別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

（別紙）

 第三者評価結果（自立援助ホーム）

※すべての評価細目（共通評価基準45項目・内容評価基準24項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

**共通評価基準（45項目）**

**評価対象Ⅰ　福祉サービスの基本方針と組織**

**Ⅰ－１　理念・基本方針**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ－１－（１）理念、基本方針が確立・周知されている。 |
| 1 | Ⅰ－１－（１）－①　理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ－２　経営状況の把握**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ－２－（１）経営環境の変化等に適切に対応している。 |
| 2 | Ⅰ－２－（１）－①　事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 3 | Ⅰ－２－（１）－②　経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ－３　事業計画の策定**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ－３－（１）中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 |
| 4 | Ⅰ－３－（１）－①　中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 5 | Ⅰ－３－（１）－②　中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅰ－３－（２）事業計画が適切に策定されている。 |
| 6 | Ⅰ－３－（２）－①　事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 7 | Ⅰ－３－（２）－②　事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅰ－４　福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅰ－４－（１）質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。 |
| 8 | Ⅰ－４－（１）－①　福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 9 | Ⅰ－４－（１）－②　評価結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅱ　施設の運営管理**

**Ⅱ－１　管理者の責任とリーダーシップ**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ－１－（１）管理者の責任が明確にされている。 |
| 10 | Ⅱ－１－（１）－①　管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 11 | Ⅱ－１－（１）－②　遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ－１－（２）管理者のリーダーシップが発揮されている。 |
| 12 | Ⅱ－１－（２）－①　質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 13 | Ⅱ－１－（２）－②　経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ－２　福祉人材の確保・育成**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ－２－（１）福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 |
| 14 | Ⅱ－２－（１）－①　必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 15 | Ⅱ－２－（１）－②　総合的な人事管理が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ－２－（２）職員の就業状況に配慮がなされている。 |
| 16 | Ⅱ－２－（２）－①　職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ－２－（３）職員の質の向上に向けた体制が確立されている。 |
| 17 | Ⅱ－２－（３）－①　職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 18 | Ⅱ－２－（３）－②　職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 19 | Ⅱ－２－（３）－③　職員一人ひとりの教育・研修等の機会が確保されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ－２－（４）実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。 |
| 20 | Ⅱ－２－（４）－①　実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ－３　運営の透明性の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ－３－（１）運営の透明性を確保するための取組が行われている。 |
| 21 | Ⅱ－３－（１）－①　運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 22 | Ⅱ－３－（１）－②　公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅱ－４　地域との交流、地域貢献**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅱ－４－（１）地域との関係が適切に確保されている。 |
| 23 | Ⅱ－４－（１）－①　利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 24 | Ⅱ－４－（１）－②　ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ－４－（２）関係機関との連携が確保されている。 |
| 25 | Ⅱ－４－（２）－①　事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅱ－４－（３）地域の福祉向上のための取組を行っている。 |
| 26 | Ⅱ－４－（３）－①　地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 27 | Ⅱ－４－（３）－②　地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**評価対象Ⅲ　適切な福祉サービスの実施**

**Ⅲ－１　利用者本位の福祉サービス**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ－１－（１）利用者を尊重する姿勢が明示されている。 |
| 28 | Ⅲ－１－（１）－①　利用者を尊重した福祉サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 29 | Ⅲ－１－（１）－②　利用者のプライバシー保護に配慮した福祉サービス提供が行われている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ－１－(２)福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。 |
| 30 | Ⅲ－１－（２）－①　利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 31 | Ⅲ－１－（２）－②　福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 32 | Ⅲ－１－（２）－③　福祉サービスの内容や事業所の変更、地域・家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ－１－（３）利用者の満足の向上に努めている。 |
| 33 | Ⅲ－１－（３）－①　利用者の満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ－１－（４）利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。 |
| 34 | Ⅲ－１－（４）－①　苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 35 | Ⅲ－１－（４）－②　利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 36 | Ⅲ－１－（４）－③　利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ－１－（５）安心・安全な福祉サービスの実施のための組織的な取組が行われている。 |
| 37 | Ⅲ－１－（５）－①　安心・安全な福祉サービスの実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 38 | Ⅲ－１－（５）－②　感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 39 | Ⅲ－１－（５）－③　災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ⅲ－２　福祉サービスの質の確保**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ⅲ－２－（１）提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。 |
| 40 | Ⅲ－２－（１）－①　提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが実施されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 41 | Ⅲ－２－（１）－②　標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ－２－（２）適切なアセスメントにより自立支援計画が策定されている。 |
| 42 | Ⅲ－２－（２）－①　アセスメントにもとづく個別的な自立支援計画を適切に策定している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 43 | Ⅲ－２－（２）－②　定期的に自立支援計画の評価・見直しを行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ⅲ－２－（３）福祉サービス実施の記録が適切に行われている。 |
| 44 | Ⅲ－２－（３）－①　利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化さている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| 45 | Ⅲ－２－（３）－②　利用者に関する記録の管理体制が確立している。 | a・b・c |
| <コメント> |

**内容評価基準（24項目）**

※「共通評価基準評価対象Ⅲ 適切な養育・支援の実施」の付加項目

**Ａ－１　利用者の権利擁護、最善の利益に向けた支援**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第三者評価結果 |
| Ａ－１－（１）利用者の尊重 |
| Ａ① | Ａ－１－（１） －①　入居に際して、事業所での生活や約束ごとを説明し、利用者がよく理解したうえで、自らの意思によって入居申込みができるよう配慮している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ② | Ａ－１－（１）－②　利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ③ | Ａ－１－（１）－③　職員との適切な関係を通し利用者の自尊心が育まれ、自他の権利を尊重できるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ④ | Ａ－１－（１）－④　出生や生い立ち、家族の状況等をふまえ、利用者自身が、どのように生きるかを考えるための支援をしている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－１－（２）被措置児童等虐待の防止等 |
| Ａ⑤ | Ａ－１－（２）－①　利用者に対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－１－（３）主体性、自立性を尊重した日常生活 |
| Ａ⑥ | Ａ－１－（３）－①　利用者自身が自らの生活全般について考え、主体性をもって生活ができるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－１－（４）支援の継続性とアフターケア |
| Ａ⑦ | Ａ－１－（４）－①　退居後の生活の計画が作成され、利用者と退居後の生活を話し合ったうえで退居を決定している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑧ | Ａ－１－（４）－②　利用者が安定した社会生活を送ることができるよう退居後も必要に応じて継続的な支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |

**Ａ－２　支援の質の確保**

|  |
| --- |
| Ａ－２－（１）支援の基本 |
| Ａ⑨ | Ａ－２－（１）－①　利用者と職員の信頼関係を構築するために、受容的・支持的な関わりを行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑩ | Ａ－２－（１）－②　利用者の発達段階や課題に考慮した援助を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑪ | Ａ－２－（１）－③　利用者の力を信じて見守るという姿勢を大切にし、利用者が自ら判断し行動することを保障している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ⑫ | Ａ－２－（１）－④　生活の営みを通して、基本的生活習慣を確立するとともに、社会常識及び社会規範、様々な生活技術が習得できるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－２－（２）食生活 |
| Ａ⑬ | Ａ－２－（２）－①　バランスのとれた食事に配慮し、食卓が安心感を得ることのできる場所となるよう配慮している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－２－（３）衣生活  |
| Ａ⑭ | Ａ－２－（３）－①　衣服は清潔で、ＴＰＯに応じたふさわしい服装となるよう助言している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－２－（４）住生活 |
| Ａ⑮ | Ａ－２－（３）－①　居室等事業所全体を、生活の場として安全性や快適さに配慮したものにしている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－２－（５）健康管理 |
| Ａ⑯ | Ａ－２－（５）－①　利用者一人ひとりが心身の健康を自己管理できるよう支援するとともに、必要がある場合は医療機関等と連携して適切に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－２－（６）性に関する教育 |
| Ａ⑰ | Ａ－２－（６）－①　他者の性を尊重する心を育てるよう、性についての正しい知識を得る機会を設けている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－２－（７）行動上の問題への対応 |
| Ａ⑱ | Ａ－２－（７）－①　利用者の暴力・不適応行動などの行動上の問題に対して、組織全体で適切に対応している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－２－（８）心理的ケア |
| Ａ⑲ | Ａ－２－（８）－①　心理的ケアが必要な利用者に対して心理的な支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－２－（９）社会生活支援（進路支援、社会経験等） |
| Ａ⑳ | Ａ－２－（９）－①　「最善の利益」にかなった進路の自己決定ができるよう支援している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ㉑ | Ａ－２－（９）－②　進学を希望する利用者に学習環境を整備し、学力に応じた学習支援を行っている。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ㉒ | Ａ－２－（９）－③　自立に向けて就労支援に取り組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ㉓ | Ａ－２－（９）－④　金銭の管理や使い方など経済観念が身につくよう援助している。 | a・b・c |
| <コメント> |
| Ａ－２－（１０）家族とのつながり |
| Ａ㉔ | Ａ－２－（１０）－①　本人の意思を尊重しながら利用者と家族との関係調整に取組んでいる。 | a・b・c |
| <コメント> |